

平成26年度「提案公募型事業」申請書類(2)
< 受託申請書 >

ふりがな 団体名	NPO 法人 大ナゴヤ・ユニバーシティー・ネットワーク(大ナゴヤ大学)						
ふりがな 代表者名	かとう みきやす 加藤 幹泰						
募集期間 (該当を○で囲む)	第1期 / 第2期						
事業の分野・テーマ (該当に●印・複数可)	<input type="radio"/>	【○】心地よく安心な港まちで暮らす					公募要領の 「2委託対象 事業」を参照
	<input checked="" type="radio"/>	【△】魅力的でにぎやかな港まちに集う					
	<input checked="" type="radio"/>	【□】みんなと港まちを創る					
提案事業名	港まちの魅力を発信するコーディネーターを育てよう!						
希望金額=A ※5ページ・6ページの Aと同額を記入	5	9	6	7	6	0	円
期間 (準備～事業終了日)	平成 26 年 6 月 1 日 ~ 平成 27 年 1 月 31 日						

【提案事業の計画】 ※ 簡潔かつ具体的に記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果

上記で選択した事業の分野・テーマ(○・△・□)について、具体的にどのような目的を持ち、どのような成果を見込む事業であるか、詳細に記入。

■港まちの魅力を発掘し、企画をつくるコーディネーターを育成します。
港まちには知られざる魅力が数多く存在します。しかしながら地域の方々からすれば、それは日常のことであったり、あたりまえのことで見落とされることも少なくありません。また「みなと祭」のようなまち自慢があったとしても、その魅力を外に発信し、港まちの住民以外の方々を知ってもらうきっかけづくりも中々できない課題があります。そこで、港まちの魅力を企画イベントとして行い、港まちの人と面白いことに興味のある外の人をつなげるコーディネーターを育成します。

(2) 事業の概要

・港まつりをテーマにした企画イベントを大ナゴヤ大学が企画し、コーディネーター候補になる人達に参加してもらい、港まちの魅力を体感してもらいます。その後、大ナゴヤ大学のコーディネーター育成講座を受けていただき、企画づくりのノウハウを学びます。

・コーディネーター候補の方々に実際に企画を作ってもらい、港まちの魅力を発信してもらいます。

(3) 事業の具体的な内容と方法〔内容、実施日・実施場所、想定参加者等〕

コーディネーター育成ステップ 1・2・3

■ステップ1 踊る！みなと祭 part2(初級体験編)

2013年7月に大ナゴヤ大学で開催した「踊る！みなと祭」という企画では、港まつりの歴史を学び、各町内の方々から町内ごとの祭りのこだわりを聞きました。また各町内の自慢の浴衣をお借りし、実際に「ヤレコノ！」を町内の方々と一緒に踊りました。好評だった港まつり企画をパワーアップさせたものを2014年も行い、さらなる魅力を発信します。ここにコーディネーター候補さん達に参加してもらい「港まちの魅力を知ること」と「企画の流れを知るOJT」の2点を学びます。

■ステップ2 授業コーディネーター育成講座(基本編)

まちの魅力を発掘発信する大ナゴヤ大学では、企画(授業)を通して名古屋の魅力を知らせてもらい、きっかけづくりを行っています。そして企画をつくる人を授業コーディネーターと呼んでいます。今回は大ナゴヤ大学の授業コーディネーター育成のノウハウを生かした講座を行い、企画づくりを学んでもらいます。

■ステップ3 わたしの好きな「みなとの魅力」企画をイルミナートと連携(実践編)

ステップ1・2を通し学んだことを活かし、コーディネーター候補の方々面白いと思う港まちの魅力(人、場所、モノ)を探してもらいます。その魅力をベースに企画(授業)をつくってもらい、実際に大ナゴヤ大学の授業として、集客も行うイベントをイルミナートと連携して行います。

2. 実施

日・実施場所(屋外で実施する場合は、雨天時の対応も記入してください。)

■踊る！みなと祭授業…6月中旬・築地神社(予定)

■授業コーディネーター養成講座…7月・市内貸会議室(予定)

■イルミナート連携企画…11-12月・イルミナート会場内

3. 想定参加者人数・参加者層

大ナゴヤ大学の通常授業に来られる参加者層

男:女 40:60

年齢 20-40代

■踊る！みなと祭授業

30名(一般参加者含め)

■授業コーディネーター養成講座

15名(踊る！みなと祭授業の不参加の方も可能)

■イルミナート連携企画

5名(コーディネーター候補者)

40名(参加者20名×2回)

(4) 広報手段

■コーディネーター募集の広報

- ・大ナゴヤ大学ホームページ
- ・SNS…facebook(1387 いいね 5/12 現在)、twitter
- ・メールマガジン 3000 通
- ・大ナゴヤ大学授業内での告知
毎月平均 4 回(15 名参加)60 名×2 ヶ月(5・6 月)=120 名

■イベントの広報

- ・大ナゴヤ大学ホームページ
- ・SNS…facebook(1387 いいね 5/12 現在)、twitter
- ・メールマガジン 3000 通
- ・大ナゴヤ大学授業内での告知
毎月平均 4 回(15 名参加)60 名×7 ヶ月(5～11 月)=420 名
- ・中日新聞、FM 愛知などの告知記事掲載(実績あり)

(5) 事業のスケジュール(準備～実施～実施後の実施運営スケジュール)

- 6 月 準備
- 6 月上旬 コーディネーター候補募集
- 6 月中旬 踊る！みなと祭授業
- 7 月 授業コーディネーター養成講座
- 8-10 月 港まちの魅力さがし&企画づくり(企画づくりミーティング 7 回)
- 11-12 月 わたしの好きな「港まちの魅力」企画 2 回(イルミネアートとの連携)

(6) 事業の運営体制(スタッフの役割・人数や委託外注の活用等による運営体制、地域との連携など)

■踊る！みなと祭授業

- 事務局 2-3 名
- ボランティアスタッフ 3-4 名
- 講師…各町内の代表の方々、若手(30-40 代)の方々

■授業コーディネーター養成講座

- 事務局 2-3 名
- ボランティアスタッフ 3-4 名

■イルミネアート連携企画(2 回)

- ・企画準備…事務局 2-3 名
- ・イベント運営…事務局 2-3 名、ボランティアスタッフ 3-4 名
- ・講師…港まちの面白い方を探します。

【事業のアピール】

次の各項目は審査基準と同じで、審査の判断材料となります。事業のアピールポイントを具体的に箇条書きで記入して下さい。(公募要領の12の審査基準の欄を参照してご記入ください。)

(1) 実現可能性

大ナゴヤ大学の授業(企画)、コーディネーター育成講座は、すでに実績があり、企画づくりから集客まで一貫して行える。
また「踊る! みなと祭」授業は去年、西築地学区町内の方々にもご協力いただいた実績があり、去年の経験を活かして、みなと祭の魅力を伝えることと共に、港まちの方々とのコミュニケーションをより深くとる内容を考えることができる。

(2) 積算の妥当性

大ナゴヤ大学の授業は企業や団体とコラボレートする場合、1 授業(企画)30 万円(企画、運営、広報、集客など含)が基本ですが、港まちとのこれまでの関係性を考慮し価格を抑えさせていただきました。企画費ではなく、事務局が動く時間を時給計算させていただくなど工夫をしました。
またイベント当日の運営などは大ナゴヤ大学のボランティアスタッフの協力をいただきます。

(3) 公益性・社会貢献性

港まちの魅力は歴史もあり、人とのつながりを大切にしている文化もあります。
これは港まちだけでなく名古屋の魅力です。この知られざる魅力を今まで知らなかった名古屋の人に知ってもらうことは社会的に意味があると思います。またこの魅力発信を港まちに興味を持った外部の人がコーディネーターとして行うことで、港まちに新しい人のつながりが生まれます。

(4) テーマとの整合性

「魅力的でにぎやかな港まちに集う」「みんなと港まちを創る」と二つのテーマを選びました。
大ナゴヤ大学はまちの魅力を発掘発信します。魅力的でにぎやかな港まちを授業という企画を通して外部の人達に知っていただき、港まちの歴史や文化、また町内の人達の温かさに触れた人達が口コミで自然と情報をひろげます。そしてまた新しい人が港まちに集います。
港まちで暮らす人達、港まちの面白さに惹かれこれから集まる人達がこれからの港まちを共に作ります。

(5) 将来性

この事業を通し、育ったコーディネーターはこれからも港まちに興味を持ち、知られざる魅力を今後も発信してくれる人達になっていきます。
普段からある港まちの魅力を多くの人に知ってもらうことで、イベント当日だけ足を運ばせる賑わいではなく、つつい立ち寄ってみたくなる港まちの賑わいづくりにつなげていきたいです。

(1) 支出の部

項目	金額(円)						
	千	百	十	千	百	十	
①外部講師謝金			8	5	0	0	円
②旅費交通費			2	5	7	6	円
③会議費			4	9	0	0	円
④物品購入費			1	0	0	0	円
⑤借上料			9	6	0	0	円
⑥保険料							円
⑦人件費	3		1	6	0	0	円
⑧委託外注費							円
⑨通信費							円
⑩印刷製本費			1	5	0	0	円
⑪事務費等							円
総支出合計=A (港まちづくり協議会からの委託契約金額合計) (1ページのAと同額ご確認ください)		5	9	6	7	6	円

- ※ 参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当される予定の品目は入れないでください。
 ※ 参加費で充当される予定の品目は、(様式1)の【徴収される参加費に相当する事業費】に計上してください。

(2) 対象経費明細 ※対象経費明細のエクセル形式(様式2)の使用も可能です。

項目	経費の内訳 人数、単価、数量、回数等の明細を具体的に記入してください。
①外部講師謝金	<ul style="list-style-type: none"> ■みなと祭授業 講師謝金 1万円+浴衣代 4万5000円(1500円×30名) ■育成講座 講師謝金 1万円 ■イルミナート 講師謝金 1万円×2回
8 5 0 0 0 円	
②旅費交通費	上前津⇄築地口(往復)460円 <ul style="list-style-type: none"> ■みなと祭 打合 4回×2名=3680円 イベント 3名=1380円 ■育成 打合 4回×2名=3680円 イベント(講座) 3名=1380円 ■イルミナート 打合 14回×2名=1万2880円 イベント 2回×3名=2760円
2 5 7 6 0 円	
③会議費	<ul style="list-style-type: none"> ■イルミナート打合せ 500円(お茶・お菓子など)×7名(コーディネーター候補5名、まちの先生1名、事務局1名)×14回=49000円
4 9 0 0 0 円	
④物品購入費	イベント雑費(ペン、模造紙など)1万円
1 0 0 0 0 円	
⑤借上料	<ul style="list-style-type: none"> ■みなと祭 築地神社(予定)1万円 ■育成 築地地区内会議室 1万円 ■イルミナート(2回) 築地地区内の会議室 or 店舗内 1万円×2回 2万円 イルミナート打合(14回)コミュニティセンター4000円×14回 5万6000円
9 6 0 0 0 円	
⑥保険料	
	円
⑦人件費	<ul style="list-style-type: none"> ■みなと祭打合 4回×2名×2h×時給 1000円 =1万6000円 イベント3名×日当2万円=6万円 ■育成 打合 4回×2名×2h×時給 1000円 =1万6000円 講座3名×日当2万円=6万円 ■イルミナート打合 14回×2名×時給 1000円 =2万8000円 イベント3名×日当2万円×2日=12万円 ■ボランティア4名×1000円×イベント計4回=1万6000円
3 1 6 0 0 0 円	
⑧委託外注費	
	円
⑨通信費	
	円
⑩印刷製本費	<ul style="list-style-type: none"> ■育成講座 テキスト 1000円×15名=15000円
1 5 0 0 0 円	
⑪事務費等	
	円
総支出合計=A	1ページ・5ページのAと同額かご確認ください
5 9 6 7 6 0 円	